

¥0
無料頒布

令和時代の

きうじきうかなにふりよく

舊字舊かな入力
旧 旧 2.0

～要件定義篇～

同人サークル「はなごよみ」 <https://osito.jp/dojin/>
担当：押井徳馬 (osito2007@bear.plala.or.jp)

平成 31 (2019) 年 4 月 14 日

こちらも併せてお読みください (ダウンロード版無料) ▶

コンピュータによる旧字旧かな文書作成入門
(2018 増補版) 押井徳馬 著

<https://eb.osito.jp/mfla/>



求められる旧字旧かな文書の「電算化」

明治～昭和時代……



明治時代～1970年代（昭和中期）
「（鍵盤で漢字の打てる日本語タイプライターなんて）できる道理がない」（渡辺茂（1976）『漢字と図形』p3, NHK ブックス 264）

1980年代（昭和末期）
鍵盤で漢字の打てる日本語ワードプロセッサが爆発的に普及

昭和～平成時代……



国語改革後も、一部は旧字旧かなで書き続ける



出版社「こちらで新字新かなに直します。旧字の活字もないし、旧字旧かなの校正スタッフも居ないし」



「ワープロやパソコンなら旧字旧かな文書を自分で綺麗に作れるのね」



「何これ何これ、すごい！インターネットなら旧字旧かな文がすぐ公開できる」



「スマホでもできればいいな」

現代でも「旧漢字」「旧かなづかひ（歴史的かなづかひ）」が生き残る分野

昔の文献の研究



短歌・俳句



昔の言葉として

現代の言葉として



戦前本の復刻



懐古趣味的な作品



その他文芸活動・ブログ等

ところで「旧漢字（旧字）」とか「旧かなづかひ（歴史的かなづかひ）」とは？

かなづかひ

【発音に対する
かなの書き分け】

発音

かな

(1946年「現代かなづかひ」では大半を無くした)

ず はず (出ず)
づ はず (出づ)

い いる (入る・要る・射る・煎る)
ひ はひる (入る)
※「這ひ入る」に由来
ゐ ゐる (居る)

櫻

(旧字体)

⇕【漢字の種類】

桜

(新字体)

(1946, 49年「当用漢字表」
「当用漢字字体表」で採用)

働かざる者食ふべからず
(文語体)

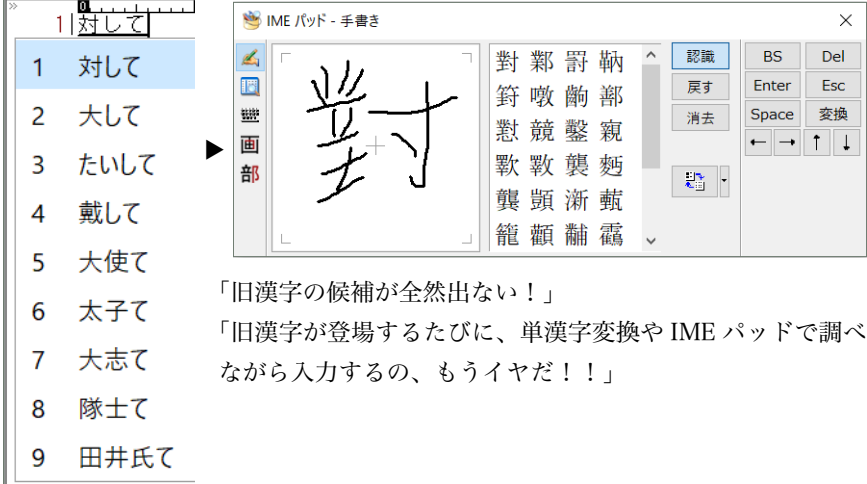
⇕【文体の種類】

働かない者は食ふな
(口語体)

※参考

旧字旧かな入力の問題点

素のままのコンピュータでは……



The screenshot shows a text input field with '1 | 対して'. Below it is a list of suggestions: 1 対して, 2 大して, 3 たいして, 4 戴して, 5 大使て, 6 太子て, 7 大志て, 8 隊士て, 9 田井氏て. To the right is an 'IME パッド - 手書き' window. It contains a handwritten character '對' and a list of old characters: 對, 鄴, 罇, 鞞, 對, 罇, 罇, 罇, 對, 罇, 罇, 罇, 對, 罇, 罇, 罇, 對, 罇, 罇, 罇. The IME Pad also has buttons for '認識', '戻す', '消去', and a keyboard layout with BS, Del, Enter, Esc, Space, 変換, and arrow keys.

「旧漢字の候補が全然出ない！」
「旧漢字が登場するたびに、単漢字変換や IME パッドで調べながら入力するのが、もうイヤだ！！」



The screenshot shows a sequence of inputs: '1 | さいはひなるかな', '1 | さいわい', and '1 | 幸 | 幸ひなる哉'. Below the first input is a search box with '際には非なるかな', 'saihahinarukana', and 'Tab キーで予測候補を選択'. Below the second input is a search box with '幸い'.

「『幸ひなる哉』と入力したいけど、『さいはひなるかな』で変換出来ない」
「仕方なく『さいわい』と入力して『幸い』に変換した後『い』を消して『ひ』にし、『なる』『哉』を細切れで入力……もう大変！」

「そもそも、かな入力で『ゐ』『ゑ』が入力出来なかったり、『ゐ』『ゑ』『を』で始まる単語やハ行で四段活用する動詞が登録出来ない事があったり……」

「こんな苦勞してまで入力する価値はあるのかな、もう何もかもがイヤだ……」

第1世代旧字旧かな入力

旧字旧かな入力のハードル

- ①「ゐ」「ゑ」「を」で始まる単語が変換辞書に登録可能であること
- ②現代仮名遣いがない活用への対応（未対応の場合、語幹と語尾に分けて登録する、全活用形を登録する等、工夫が必要）

口語文：動詞の四段活用（特にハ行四段活用）

品詞名が「ハ行五段」の場合は「書かう」「歌はう」等に非対応の事も

文語文：上記+動詞のナ変・ラ変・上二段・下二段等

- ③旧字旧かな変換辞書の存在（最低限、新字新かなと表記の異なる語は必要）
- ④変換辞書に数千語程度ではなく、数万～数十万語は登録可能である事

これらの条件をある程度満たしたかな漢字変換システムを、私は「第1世代旧字旧かな入力」と名付けてみました。その一部を紹介します。

ソフト名	現在入手可	①語頭のゐゑを	②ハ行四段	③変換辞書	④辞書サイズ制限	⑤ゐゑのかな入力	⑥標準辞書無効化	⑦文語文法対応	備考
契沖	×	○	○	◎	○	×	○	◎	「松茸」用辞書 64ビットアプリ非対応
ATOK (Win/Mac)	○	○	○	◎	○	○	○	◎	
ATOK(Android)	○	○	△	○	△	×	×	△	通常版は辞書サイズが極端に小さい。Passport PROを推奨 ⑦はPassport PROのみ
ATOK(iOS)	○	○	△	○	△	×	×	×	
Google 日本語入力 (Win/Mac)	○	○	○	○	○	×	×	×	
Google 日本語入力 (Android)	○	○	△	○	○	×	×	×	
Microsoft IME	○	○	×	○	○	×	×	×	「快適仮名遣ひ」インストール可 辞書自作は難易度高し
SKK	○	○	○	○	○	?	?	○	「北極三號」または派生の変換辞書をインストール可

※③⑦の◎は辞書を標準搭載

※③の△は「書かう」「歌はう」等「未然形+う」に未対応

第 1.5 世代旧字旧かな入力

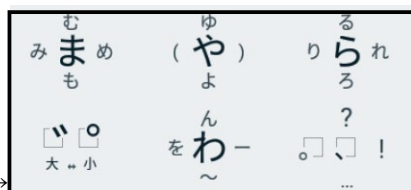
次頁で解説する「第 2 世代旧字旧かな入力」の一部を先取りしたかな漢字変換システムは、「第 1.5 世代」と呼んで良いかもしれません。

- ⑤「ゐ」「ゑ」のかな入力：ATOK（Windows/Mac 版）
- ⑥標準辞書無効化：契沖、ATOK（Windows/Mac 版）
- ⑦文語文法対応：契沖、ATOK（Windows/Mac 版等）
- ⑧字音仮名遣（音読み漢字の仮名遣）辞書：契沖、北極三號の字音仮名遣対応版
- ⑨スマホ対応：ATOK（一部）＋フリー辞書、Google 日本語入力＋フリー辞書

第 1 世代旧字旧かな入力の問題点

- ・ Windows/Mac 版 ATOK を除き、かな入力で「ゐ」「ゑ」が直接入力不可
- ・ 特に新字新かなの変換辞書と併用する仕組みの場合は、旧字旧かなの候補と新字新かなの候補が混じって誤変換を起こしやすい
- ・ かな漢字変換システムや変換辞書にもよるが、現代仮名遣い用ソフトで力技で旧かなに対応させるためか、変換のうまくいかない語や活用が時々ある
- ・ JIS X 0208（JIS 第一第二水準）の範囲の旧字体しかサポートしない変換辞書も多い。一般的になりつつある Unicode や IVS に対応しても良いのでは？
- ・ 字音仮名遣（「蝶々」を「てふてふ」など、音読み漢字の仮名遣）に完全対応する変換辞書がまだ少ない。「あれ？『やう』から『様』は変換出来るのに、『せいやう』から『西洋』は出ないの？」「『ぢ』で『地』は出るけど『ぢゅうばこ』で『重箱』は出ないの？」等々……
- ・ スマホ対応はまだまだ発展途上。システム辞書の作成不可、ユーザ辞書の登録件数制限、そして何よりも、フリック入力での「ゐ」「ゑ」非対応。
- ・ 「契沖」は辞書が良かったが、ベースとなるソフト「松茸」が古い造りで、64 ビット OS 版が出ないまま発売休止に……

それでもだいぶ楽になりました！
先人達にはただ感謝するのみ。



「ゐ」「ゑ」はどこに入れる？→

「第2世代旧字旧かな入力」の要件定義



旧字旧かな向けのアプリ設計
・辞書データ側の力技を不要に
・文語文法対応も是非欲しい



PCだけでなくスマホにも！
現代主流のOSに対応



かな入力でもフリック入力でも
「み・ゑ」を普通に入力



旧字旧かな変換時は
標準辞書を完全無効化



Unicode / IVS 対応
(辞書データも)



字音仮名遣対応の辞書データ
同音異義語の絞込に便利
忘れてもガイド機能で覚えられる

しかし、かな漢字変換システムを一から作るのも大変です。さりとて、既存の
かな漢字変換システムの対応もあまり期待できません。それではどうするか？

オープンソースソフト モスク「Mozc」

「Google 日本語入力」には、ソースコードが公開されたバージョン「Mozc」があります。オリジナルもあれば派生版もあり、Windows/Mac/Android/iOS/Linux 版のソースがある模様です。Android 版や iOS 版を改造して、旧字旧かなに特化したキーボードアプリが出来ないか今後調査予定です。今のところ、これが最有力候補です。

Windows 版については、akirakubo 氏 (Twitter: @zakki) による「Mozc for Classical Kana Spelling (仮称)」が制作中です。この改造版では、旧字旧かな入力はもちろん、文語文法に対応した単語登録まで可能とのこと。

<https://twitter.com/i/moments/1060093912893669376>

[https://drive.google.com/drive/folders/
1yVPKO_gsHkEv3YbyyXFfSxWmnuPj48Fo](https://drive.google.com/drive/folders/1yVPKO_gsHkEv3YbyyXFfSxWmnuPj48Fo)

「伝統」には、「守るべき基礎」と「新しいものを取り入れる余地」があります。「古語を筆で書く」旧字旧かなもいいのですが、一昔前は活版印刷、現代はコンピュータにも柔軟に対応しながら、現在も細々と生き続けます。かな漢字変換の発明が漢字をより便利な道具にしたのと同じく、次世代の旧字旧かな入力ソフトが、旧字旧かな文書の入力をより自然で簡単にする時代が来る事を私は期待します。

ATOK for Android/iOS で「もちじしよ餅辞書モバイル版」をご使用の方へ補足情報

『コンピュータによる旧字旧かな文書作成入門』の手順に従って『餅辞書モバイル版』の辞書を登録する時、(約十万語中、)万単位で登録がスキップされるのはどうしてか」と質問をいただきました。こちらで差分を取ってざっと眺めてみたところ、スキップされた単語の大半は ATOK の標準辞書に既にある(かもしれない)単語の様です。辞書ファイル自体に冗長なデータが結構あるので、ご諒承下さい。私の環境では今のところ大きな問題は見られないものの、引き続き調査中です。皆さんの環境でお気づきの点がありましたら是非お知らせ下さい。